

「無縁死」年間32,000人(NHK調べ) 人間の尊厳が守られるシステムを



施設も不足だが(7丁目 特養用地)

その背景には、「構造改革」による「ミニミニ」の崩れ、貧困と格差、非正規雇用・ワーキングプラ、貧弱な福祉などが共通して見られます。また、将来予測を見ると今後20年間

10月30日にNHKで放送された「日本のこれから 無縁社会」。今年1月のスペシャルで3万2千人無縁死(孤独死と置き換えても...)という数字が衝撃を与えました。今回は、高齢者だけでなく若い層にも単身で社会的に無縁になっている方が増えている実態が示されました。

単身高齢者を自主登録しかつかんでない区の実態 実態調査と公的支援の強化こそ将来の備え

第4の縁「パーソナルサポート」(各制度につなげる)
淑徳大准教授：結城康博
おせっかいの復権
明治学院大教授：河合克義
権限を持った公的ヘルパー
参加者から実態調査の重要性、トータルコストからみると公的支援で早期発見がすれば高くないとの意見も。これも将来への備えの一環では…。

荒川区の一人暮らし高齢者の実態は！荒川区の実態は？

	2010年	2005年	2000年	1995年	備考
単身高齢者数	?	8,588	6,964	5,199	国勢調査
高齢者人口比	?	21.60%	20.50%	17.80%	国勢調査
ひとり暮らし登録	1,990	2,195	2,160	1,937	区の登録数
高齢者人口	43,888	39,224	32,925	29,245	

人口は住民基本台帳 + 外国人登録
高齢者人口、ひとり暮らし登録は、今年4月1日現在

「日本のこれから 無縁社会」(NHK10/30放送)で紹介されたデータ

単身世帯の推移(推計)、1980年88万人 2009年465万人
2030年 717万人予測
UR都市再生機構(旧公団)
居住者の孤独死数、1999年94件 2009年472件
非正規雇用1990年20.2% 2009年33.7%
(30代前半の男性47%、女性32%が未婚)
介護の認定16%
そのうち介護保険サービスを受けている人80%
全人口の13%位しか受けていない



産業功労者表彰式の一コマ
衰退が続く区内商店街...産業振興の道は



先日サンパール荒川で行われた荒川区産業功労者表彰式に参加。10年から40年勤続、同じく事業所、荒川マイスター...多くの方々が表彰されました。産業振興の柱は、人であり、その方々が培った技術であり、知恵であり、経営のノウハウ、新しいものを生み出す創造

力だとはためて感じました。同時に、産業振興基本条例を制定して早5年。しかし区内産業の衰退に歯止めはかかっていません。「産業支援センター」、ものづくり再生、大型小売り店対策など、あらためて区民的な議論の必要性を感じています。横山幸次

荒川区産業功労者表彰式に出席して名実ともに産業振興を区政の柱に据えるとき

まちの話題あれこれ

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース

404

2010年11月 7日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax3806-9246
E-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp
町屋相談室
荒川区町屋5-3-5
3895-0504

横山幸次区議のホームページをご覧ください。
「横山区議」で検索して下さい。

裏面 隅田川修景工事
都営住宅募集など

定例法律相談

12月6日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。生活相談は、随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

隅田川右岸修景工事をご存じですか 緩傾斜堤防をつなぐ遊歩道です…



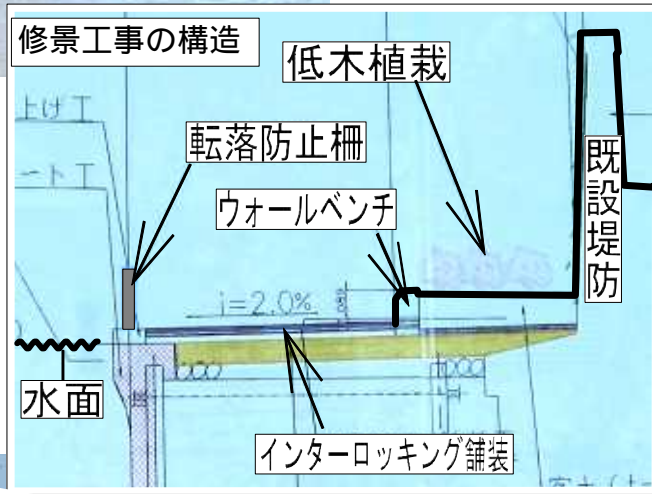
最近尾竹橋付近の既設堤防の川側で工事を行っています。内容は、堤防の川側を舗装して人が歩けるようにするものです。町屋地域の隅田川の緩傾斜堤防は、コジマと都営町屋6丁目アパート、尾久の原公園に沿った部分の整備が終了しています。しかし、それ以外は、見通しが立っていません。そこで、東京都在り行っているのが堤防のテラス部分を整備して

水辺の早期開放をはかるためとしていきます。いずれにしても尾竹橋から尾久の原公園まで川沿いを歩いて移動できることになりました。新しい散歩コースになるかもしれません。

尾竹橋付近から尾久の原公園手前の652メートル歩いて移動できることになり…来年3月完成予定



修景工事を行っている部分上の写真は工事現場…



交通量が増えた道路に信号なし やはり信号の設置が課題です

尾久橋通りから隅田川沿いを尾竹橋通りに抜ける道(……)は、信号が一つもありません。以前死亡事故もありました。町会などからも要望が上がっていましたが、警視庁は、予算や優先順位など理由に設置していません。しかし道路の整備で抜け道となり、都営住宅やマンションの建設で高齢者、子ども的人数も増加しています。安全第一の対応が求められます。



アットマート、都営町屋6丁目アパート、尾久の原公園の河岸部は、すでに緩傾斜堤防になっています。今回は、それを結ぶ既存堤防の修景工事。



お知らせ

11/1～都営住宅の募集がはじまっています

申込書の配布 11月1日から10日まで
 申込書は、区役所6階、1階総合案内、ムーブ町屋、サニーホールにも
 申し込みは、郵送で11月16日まで渋谷局到着分まで
 募集戸数
 世帯向け 1500戸(区内14戸)
 定期使用(若年ファミリー)620戸
 その他多子世帯、若年ファミリーなど若干
 申込書記入をお手伝いします。お気軽にご相談下さい。



くらしの相談などお気軽に

改善されない雇用情勢、中小企業の単価切り下げや資金繰り悪化など深刻な事態が広がっています。医療、介護も深刻です。日本共産党区議団・横山区議は、法律等の専門家、医療・福祉関係者とも連携して相談活動を行っています。

電話 3895-0504

(横山事務所)

不在時は留守電に伝言を

3802-4627

(議員控室)



E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp